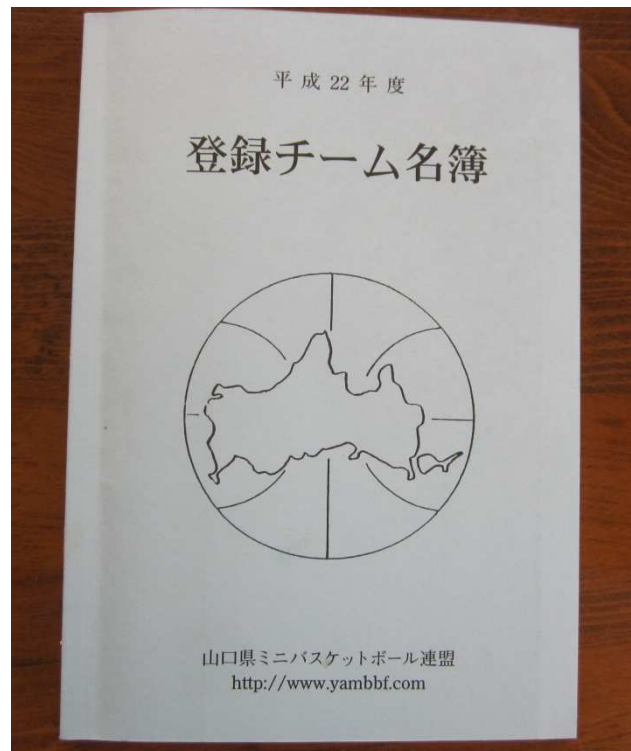


山口県ミニバス連盟のマーク

(8号：2010年10月8日)

毎年、連盟に登録しているチームへは「登録チーム名簿」が届けられていると思います。この表紙はこれまで26年間変わっていないのです。今日はこのことについて書いてみたいと思います。

まずはじめに、このような登録チーム名簿はいつごろからできたかです。これは、ちょうど私が事務局をしていた時で、それは昭和58年(1983年)だったと思います。当時は、県内のチーム数は80チーム前後ぐらいではなかったでしょうか。それぞれのチームがどのような活動をしているのか、誰が教えているのか、選手は何人ぐらいいるのか等、チーム関係者なら知りたいことをアンケート形式で載せました。こうすることによって、チーム同士の交流が益々盛んになればと考えたからです。



当時はB5版の大きさでしたので、今より一回り大きくなっていました。

さて、せっかく名簿を作るのだから、表紙をちょっと工夫したいものだと思います。何かいいデザインはないものかといういろいろ当たりましたが、結局、この機会に山口県独自のマークを考えようとなりました。

私は小学校の教員でしたが、同じ学校の教員と一緒にミニバスの指導をしていたUさんがいましたので、二人でない知恵を絞りました。県連盟のマークだから山口県の地図を、ミニバスだからボールをとり、その二つを重ねて今の図案となりました。知恵を絞った割には意外と簡単に決めて、Uさんが実際の絵を描いて出来上がりました。でも、登録チーム名簿を毎年見るたびになかなかいいデザインだと内心嬉しく思っています。

この前、我が家の片づけをしていたら、このデザインの印刷原版が出てきたのです。そういえば、印刷所で原版を作ってもらい毎年使っていましたが、とうとう私の役目が終わるので、印刷所の方から記念にもらっていたのです。この原版、私が持っているよりももっと適当な方がいいと考え、先日理事長さんに送っておきました。

さて、最近の登録チーム名簿を見てみると、前とは少し違ったところもあります。第一は、メールアドレスなるものが載っています。これでチーム間の連絡が格段に便利になりました。もうひとつは、「登録学校数」です。今では4校枠というものがありますのでこのようなものが生まれてきたのでしょう。この「枠」を巡ってはたくさんの意見があります。少子化問題を背景としながら、勝利のあり方についての議論でもあります。このことについてはまたの機会に私の考えも書いてみたいと思います。